コンテンツ閲覧の仕方





Pro

Basic

シーン一覧

プロジェクト一覧には作成したコンテンツが一覧で表示されています。 対象のプロジェクトに、カーソルをあて「閲覧」をクリックすると、シーンが再生されます。

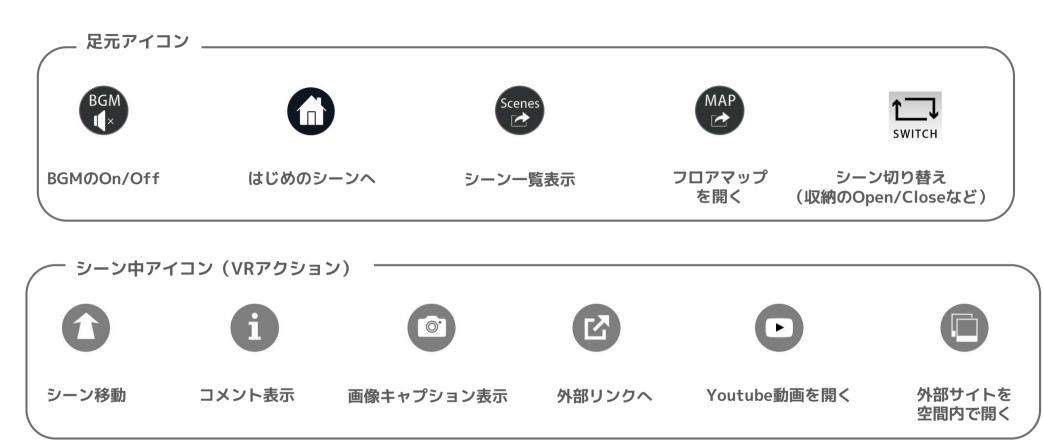




© 2020 Spacely, Inc., All right reserved.

<u> </u>Spacely







© 2020 Spacely, Inc., All right reserved.

フロアマップ

<u> </u>Spacely

Pro

6 コンテンツ閲覧の仕方

フロママップ上のカメラアイコンが360°写真の撮影地点を表しています。 赤いカメラアイコンが現在の視点です。自分が物件のどの方向を見ているのかを把握できます。 マップ上のカメラアイコンをタップすることで別の部屋への移動も可能です。 フロアマップは**1プロジェクトに4枚まで登録できます。**



VRアクション



Pro

Basic



画像キャプションの例



コメントキャプションの例



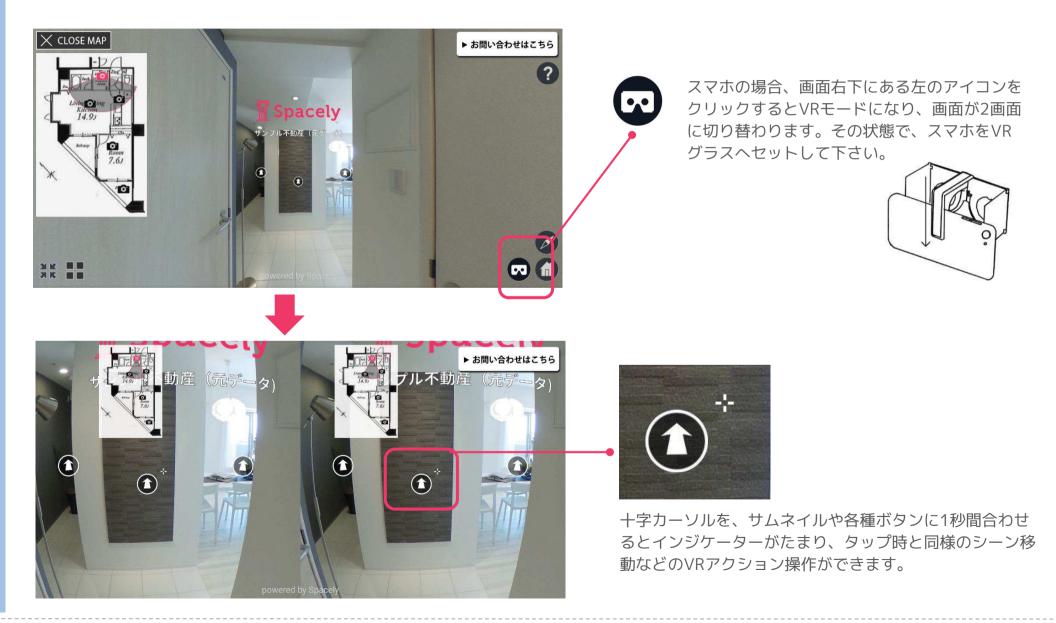
🖫 Spacely

Pro

Basic

VRモード

VRモード中は、視線の先に白い十字カーソルが表示されます。頭を動かすとカーソルも一緒に移動するので、それをサムネイルや 各種ボタンに1秒間合わせるとタップ時と同様のシーン移動などVRアクションの操作ができます。



VRコンテンツ発信



Pro

Basic



QR/埋込コード/URLの表示

プロジェクト一覧で対象プロジェクトにカーソルをあて、「発信」を選択します。

発信メニューの中から「QR/埋込コード/URLをカスタマイズする」をクリックすると、そのプロジェクトのURLやQRコード、埋込コード が表示されます。



Pro

Basic



Spacelyのコンテンツを自社サイトに掲載する場合、 大きく分けて以下の2つの方法があります。

1) iframe埋め込み(プロジェクト埋込コード)

ウェブページ内に360度VRコンテンツを埋め込み表示させ、別ページに移動することなく、ぐるぐる動かすことができます。

iframeは「iframe style='height:300px; width:400px」の下線部分のpx数値を変更することでサイズを自由に変更できます。

2)外部リンク(VRコンテンツURL)

テキストや画像にリンクを埋め込み、クリックすると360度VRコンテンツのページに飛びます。

リンクの末尾に「?initial_scene=シーン番号」「?initial_ath=角度(0~360度)」を手動で加えることで開始シーンを変更することが できます。但し存在しないシーンや角度を指定するとエラーが表示されます。ご注意ください。

イースタンホームズ若林



<text><text><text><text><text><text><text><text><text><image><image>

アイフレーム埋め込みの例

外部リンクの例(バナーをクリックする)

7

R

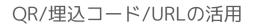
<u> </u>Spacely



募集図面にQRコードを載せる

募集図面にSpacelyコンテンツのQRコードを載せることができます。 お客様はQRコードをスマホで読み取ることでかんたんにコンテンツにアクセスすることができます。

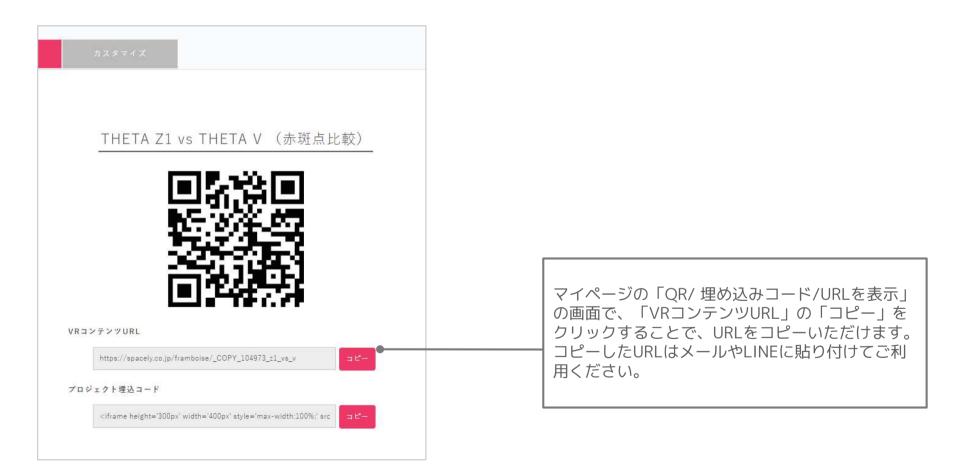






メールやLINEなどでの活用(成約率向上)

お客様からメールやLINEなどからの問い合わせがあった場合に、SpacelyコンテンツのURLをお送りする ことで、かんたんに物件の360度VRコンテンツをお客様と共有することができます。



遠隔接客



遠隔接客機能とは

360度VRコンテンツを別々のデバイス(スマホ、PCなど)間で、URL のみ を使ってリアルタイムで同期させる機能です。 VR体験中のお客様の画面を見ることができるほか、通常のネット環境さえ あれば、遠隔地であっても遅延なく同期させることができます。 スマートフォン、タブレット、PCとあらゆるデバイスに対応しており、VR モードだけでなく、パソコン同士で同じパノラマの画面を見ながら打ち合 わせをすることなども可能です。

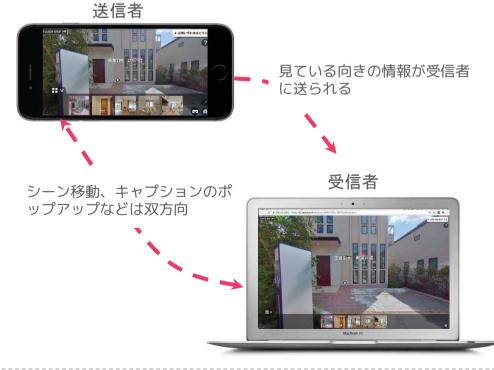


送信者と受信者

「送信者」とは、「送信者用URL」にアクセスし、360度VR空間内で、主体的に見る方向を決める人です。

「受信者」とは、「受信者用URL」にアクセスし、「送信者」の視界を受動的に共有する人です。受信者には、複数の人がなることができます。 ただし、シーン移動、キャプションのポップアップなどのインタラクションは双方向です。

送信者であるお客様がコンテンツを見ている途中に、受信者であるお店側 では、矢印アイコンをクリックして別の部屋に案内することなどが可能で す。



遠隔接客





必要なもの

パソコン、スマホのウェブブラウザを使用します。アプリのダウンロードは不要です。

7

V







パソコン

WindowsでもMac でもOK。 ウェブブラウザはChrome、Firefox、 Safari、Edgeなどに対応。 スマートフォン(スマホ) wifiに接続するなど、ネット環境は必要 になります。 iPhoneでもAndroidでもOK。 ウェブブラウザはiPhoneの場合Safari、 アンドロイドの場合Chromeを推奨。 画面の回転を制限している場合は解除し てください。

VR**グラス「カセット」** スマホに取り付けて使用します。 スマホケース、カバーは外す必要があり ます。 スマホの大きさは4-6インチに対応。

(iPhone6-8 プラスなどでもOK)

市販のVRゴーグルでもOK。

遠隔接客



Pro

遠隔接客用URLの発行

プロジェクト一覧で、お客様に紹介するプロジェクトにカーソルをあて、「発信」を選択します。 発信メニューの中から「 遠隔接客用URLの発行」をクリックすると、送信者用 URLと受信者用 URLが発行されます。



© 2020 Spacely, Inc., All right reserved.



Pro

スマホとパソコンを同期させる

スマホで、上に表示されている「送信者用URL」のQRコードを読み取ります。 パソコンでは、下に表示されている「受信者用URL」をクリックしアクセスします。 そうすると、スマホとパソコンで表示されているコンテンツが連動するようになります。 **見ている方向を決めているのは「送信者」**であるため、スマホで見ている方向が「受信者」側、つまりパソコンの画面に表示されます。

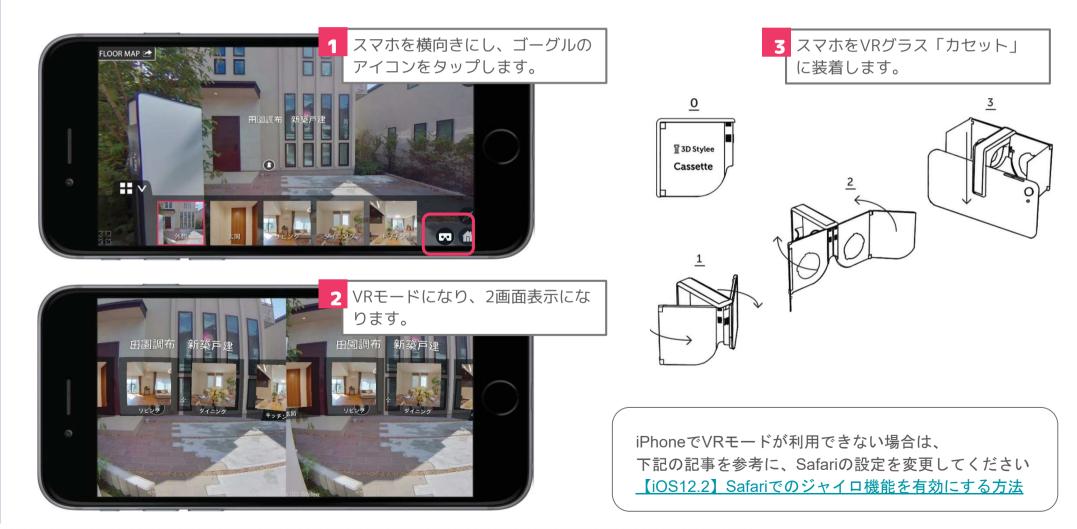




Pro

スマホをVRモードにし、お客様に体験してもらう

スマホを横向きにします。(画面の回転を制限している場合は解除してください) 画面右下のゴーグルのアイコンをタップすると、画面が真ん中から2つに割れ、二眼VRモードになります。 真ん中の境目のところに合わせて、VRグラス「カセット」を装着します。 装着してから一度、ちゃんと見えているか確認をしたら、お客様にVRを体験していただきましょう。







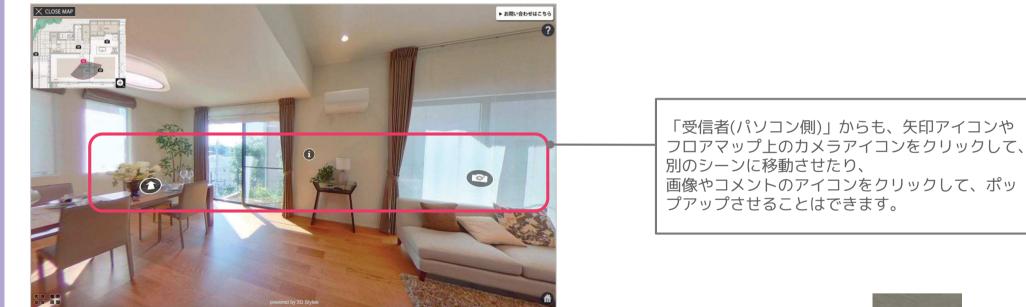
VR内覧中の操作・接客のコツ

コンテンツの向きを決めるのは「送信者(スマホ側)」となります。

「受信者(パソコン側)」で画面をドラッグしても向きを動かすことはできません。

ただし、「受信者(パソコン側)」からも、矢印のアイコンをクリック、あるいはフロアマップ上のカメラアイコンをクリックして、別のシ ーンに移動させることはできます。

お客様の方は突然画面が切り替わると驚いてしまいますので、「次は浴室に移動します」などのように、説明をしながら操作するようにし ましょう。



店頭での接客(360度パノラマ画像としての利用)

スペースリーで製作したコンテンツは、VRグラス等を使わずに、360度パノラマ画像としてもご覧い ただけます。 指で操作してぐるぐると見回すように内見することもできますし、スマホやタブレットでは「ジャイロ モード」に設定することで、機器本体を動かして部屋の中を見回すことが可能です。



画面右下の方位磁針のマークを押 すことでジャイロモードになりま す。スマートフォンやタブレット で選択できるボタンです。

7

V

R

IJ



360度パノラマ写真をダウンロードする

プロジェクトを構成する360°パノラマ写真をマイページからダウンロードすることができます。

プロジェクト一覧で、対象プロジェクトにカーソルをあて、「発信」を選択します。

発信メニューの中からメニューから「360度画像一括DL」をクリックすると、そのプロジェクトを構成する360°写真がzip形式でダウンロードされます。

ワークフローを利用している場合は、「撮影依頼管理」画面から、360°パノラマ写真を一括で、あるいは1枚ずつDLすることも可能です。



静止画抽出/編集機能





360度パノラマ写真から静止画を抽出する その1

360度パノラマ写真の一部を抽出し、通常の静止画と同じように使用することができます。 抽出した画像は、好きな大きさに切り抜いたり、画質の補正などが編集ができ、JPGファイル形式でダウンロードすることが可能です。 プロジェクト一覧で、対象プロジェクトにカーソルをあて、「発信」を選択します。 発信メニューの中から「静止画抽出/編集機能」をクリックすると、キャプチャー取得画面に遷移します。



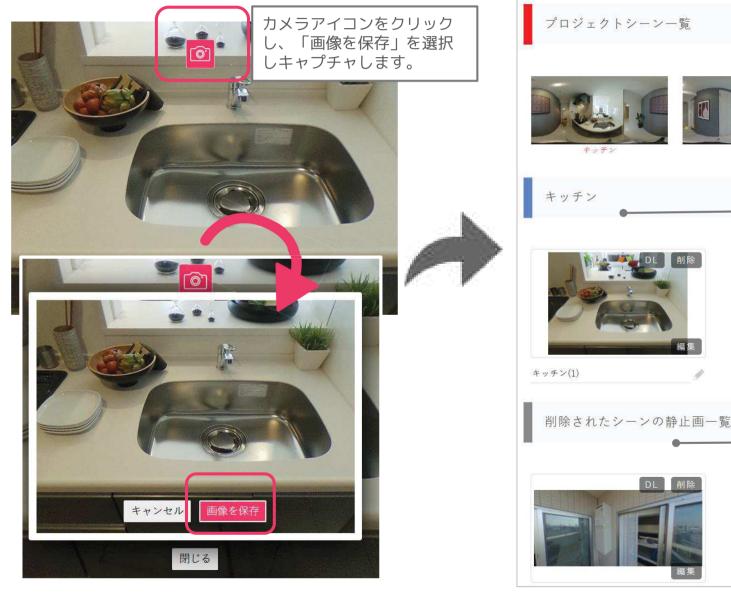
静止画抽出/編集機能

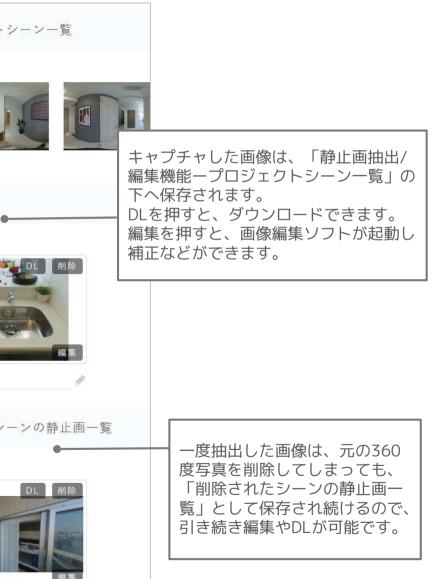
Pro



360度パノラマ写真から静止画を抽出する その2

赤いカメラのアイコンをクリックすると画面をキャプチャできます。









静止画をサイズを指定して一括DL

抽出した静止画画像を、サイズを統一して一括でダウンロードすることができます サイズを指定し、DLボタンを押すと静止画画像がまとめてzipファイル形式でダウンロード出来ます サイズ比率は「縦横比」「1:1」「4:3」「3:4」の中から選択できます

プロジェクト一覧 > サンプル不動産 > 抽出された画像

各シーンから静止画をキャプチャーし、編集、ダウンロードが可能です。

キャプチャー画像はページ下部で確認できます。キャプチャー画像が更新され

スクリーンショットの一括ダウンロード

リサイズは 縦×横 = 2000px × 2000px が上限です。

縦横比 ~	縦:	750	ਊ 横:	750	DL	
縦横比					-	
1:1						
4:3	シェク	トシーン	/			
3:4	/		見			

「縦横比」を選択しているときは、縦横のサイズを2000px以下の範囲で自由に入力することができます。

「1:1」「4:3」「3:4」のいずれかを選択しているときは、縦または横どちらかのサイズを入力すると比率が保たれるように、 もう一方の辺のサイズが自動的に変更されます。

「1:1」「4:3」「3:4」のいずれかを選択した状態でカギのマークをクリックすると、比率が「縦横比」に変わり、自由に縦横 のサイズを入力出来るようになります。

このとき、縦横のピクセル数は、カギマークを押す前のピクセル数が入力されている状態になります。

動画作成する



Pro

クリックひとつでVRコンテンツから動画を自動作成することが可能です。

プロジェクトの各シーンをぐるっと1周すると、次のシーンに移ってまた1周という、スライドショー動画が自動作成されます。

動画を作成するには短い場合で数分、長い場合は数時間程度の時間がかかり、完成すると動画ファイルをDLするためのリンクが登録しているメールアドレスに送られてきます。

作成される動画はmp4形式で、Youtubeなどにアップロードすることなどが可能です。

